Jasper Williams High School

Student Handbook 2024

目次

1 学校情報 3
1.1 基本情報 3
2 年間スケジュール 4
2.1 2023 年度　年間スケジュール 4
2.2 学期日程表 4
2.3 フィジーの祝日 4
3 授業について 5
3.1 １日のスケジュール 5
3.2 時間割（Day 制度） 5
3.3 学校での行動・態度について 5
3.4 遅刻・早退について 6
3.5 学校滞在時の注意 7
3.6 COVID-19 に伴う注意事項 7
4 授業・試験 8
4.1 科目について 8
4.2 科目一覧 8
4.3 ESL クラスについて 9
4.4 教科書、その他必要物について 9
4.5 試験について 9
4.6 進級／卒業要件について 11
5 IP による出席管理 12
5.1 Immigration Point とは 12
5.2 Immigration Point と学生ビザ資格維持条件 12
6 校則・違反行為 14
6.1 服装・身だしなみ 14
6.2 学校持ち込み禁止品 15
6.3 通信機器の持ち込み禁止 15
6.4 授業中の中抜けおよび学校の中抜け 16
6.5 校則違反者の処分 16
6.6 フィジー国外の出国について 18
6.7 校外での行動 18
7 学校サポートオフィス 20
7.1 相談内容について 20
7.2 カウンセリング・相談 20
7.3 滞在の短縮・延長 20
7.4 病院・警察同行 20
7.5 サポートオフィス連絡先 20
7.6 各種連絡窓口一覧 22

（附録）　防災マニュアル 23
●日頃からの備え 23
●災害予測が出たら 23
●災害発生中 24
●災害直後 24
●保護者の皆様へのお願い 25

1 学校情報

1.1 基本情報

正式名称	Jasper Williams High School ジャスパーウィリアムズ ハイスクール
校長	Vanita Sharma Kumar
住所	（学校所在地）3 Wainunu Street, Lautoka, Fiji Islands （私書箱）P.O. Box 620, Lautoka, Fiji Islands
電話番号	(+679) 666-0014（代表電話・英語のみ） (+679) 765-9178（学校サポートオフィス）

2023 年 12 月 1 日現在。

2 年間スケジュール

2.1 2024 年度　年間スケジュール

1 学期（Term 1）	2024 年 1 月 29 日（木）～ 5 月 3 日（金）	14 週間
2 学期（Term 2）	2024 年 5 月 20 日（月）～ 8 月 2 3 日（金）	14 週間
3 学期（Term 3）	2024 年 9 月 9 日（月）～ 1 2 月 6 日（金）	13 週間

＃フィジー政府およびフィジー教育省の都合により、変更となる可能性がございます。

2.2 学期日程表

学期ごとの行事・試験のスケジュール等については、毎学期開始後 1～2 週間を目安に学校から発表されます。サポートオフィスでは、学期日程表の日本語訳を発表後に、学生・保護者に掲示板やメール等で周知を行っています。

2.3 フィジーの祝日

学校開校期間中に祝日となる場合は、該当の日は休日となります。

1 月 1 日（月）　New Year's Day　（元日）
3 月 29 日（金）　Good Friday　（グッド・フライデー）
3 月 30 日（土）　Easter Saturday　（イースター・サタデー）
4 月 1 日（月）　Easter Monday　（イースター・マンデー）
5 月 13 日（月）　Girmit Day　（ギルミットデー）
5 月 31 日（金）　Ratu Sir Lala Sukuna Day　（ラトゥ サー ララ スクナ デー）
9 月 16 日（月）　Prophet Mohammed's Birthday　（預言者ムハンマド生誕日）
10 月 10 日（木）　Fiji Day　（フィジー独立記念日）
11 月 1 日（金）　Diwali　（ディワリ／インドのお祭り）
12 月 2 5 日（水）　Christmas Day　（クリスマス）
12 月 2 6 日（木）　Boxing Day　（ボクシング・デー）

＃フィジー政府の都合により、変更となる可能性があります。

3 授業について

3.1 １日のスケジュール

1 日のスケジュールは学校行事などにより、変更になる可能性があります。最新のスケジュールは Main Office や掲示板等で各自確認をしてください。

・スケジュール例

7:45 - 8:00	Dear Programme	読書
8:00 - 8:20	Devotion	朝のお祈り/出欠確認
8:20 - 9:10	Period 1	1 時間目
9:10 -10:00	Period 2	2 時間目
10:00 - 10:20	Recess	休み時間（リセス）
10:20 - 11:10	Period 3	3 時間目
11:10 - 12:00	Period 4	4 時間目
12:00 - 12:40	Lunch	昼食
12:40 - 13:30	Period 5	5 時間目
13:30 - 14:20	Period 6	6 時間目
14:20 - 15:10	Period 7	7 時間目
15:10 - 15:25	Duties	清掃
15:30	Dispersal	解散

＃フィジー教育省または学校の都合により、変更となる可能性があります。

3.2 時間割（Day 制度）

フィジーは曜日ごとの時間割ではなく、Day 1～5 の Day ごとに時間割が組まれています。その日が Day いくつにあたるかは、Main Office で確認するようにしてください。

3.3 学校での行動・態度について

基本的に現地の学生と同じ行動をとるようにしてください。**フィジーでは年上の人を敬う文化があり、教師は尊敬される対象です**。学生の皆さんは学校に受け入れをしてもらっているという気持ちで、掃除から学校行事などすべて参加をするようにしてください。教師に対し、礼儀正しく振る舞いましょう。教師から注意を受けた場合逆らって言い返したり、話を聞かずその場を去ったりするのは大変無礼なことです。責任ある行動を心掛けましょう。また制服は正しく着用するようにしてください。ルールについて、日本より厳しいと感じることもあるかもしれませんが、フィジーの国の文化や校則を尊重し、守るようにしましょう。

3.4 遅刻・早退について

3.4.1 遅刻

遅刻をした場合は、Main Office で Late Arrival Pass（遅刻届）を取得し、必要なサインを取得した上で、出席として認められます。サインを取得した Late Arrival Pass は担任に提出をしてください。Late Arrival Pass を正しく取得しなかった場合は、学校にいても欠席扱いとなります。また、遅刻・欠席が頻繁に続いた場合、校長から指導を受ける場合があります。

3.4.2 早退

やむを得ない理由で早退をする場合は、Main Office で Early Leave Pass（早退届）を取得し、必要なサインを取得した上で、早退が可能です。**その際は必ず保護者（ホストファミリー）に学校まで迎えに来てもらい一緒に帰宅する必要があります**。やむを得ない場合のみスタッフがタクシーで家まで送ります。その際にかかる費用（学校から家の往復）は学生に負担して頂きます。

Early Leave Pass を正しく取得せずに、無許可で校外を出た場合は校則違反となり、処罰の対象となります。

3.4.3 欠席扱いとならない早退について

下記の場合、早退が認められ、かつ、欠席扱いとなりません。ただし、Early Leave Pass を取得していない場合は、無断外出と同様の扱いとなります。また、下記に定める条件を満たしていない場合は、欠席扱いとなります。

1. 郵便局での荷物受け取り

郵便物（EMS）到着者のみ、指定された時間以降に、荷物受け取りのための早退をした場合、欠席扱いとなりません。

＃郵便局で荷物を受け取ったことを証明するもの（荷物受け取り時のレシート、伝票など）を後日サポートオフィススタッフに提出してください。提出がなされない場合、欠席扱いとなります。

＃2023 年 12 月現在、国際郵便サービスは中止されています。

2. TOEIC 受験

Free Bird Institute（語学学校）で行われる TOEIC 公開テストのための受験のため、15 時以降に早退した場合、欠席扱いとなりません。

＃受験の有無は確認がなされ、受験をしていないことが確認された場合は欠席扱いとなります。

3. パスポートの受け取り・返却

フィジー出国のため Free Bird Institute ナマカオフィスにパスポートの受け取りに行く場合、または、帰国後にパスポートを返却する場合、指定された時間以降の早退については、欠席扱いとなりません。

＃サポートオフィススタッフが指定した日時以外に早退した場合は欠席扱いとなります。

3.5 学校滞在時の注意

1. 授業の際は、筆記用具は黒または青のボールペンを使用すること。

＃シャープペンシルはフィジーでは使用しません。試験でシャープペンシルを使用した場合回答が無効になることがあるので注意してください。

2. 校則を遵守すること。校則については P.14 以降「校則・違反行為」を確認すること。
3. 紛失や盗難の恐れがあるため、高価な金銭を学校に持ち込まないこと。

＃キャンティーン（売店）で軽食を買う場合や、緊急時のタクシー代を考慮したとしても、5〜15 ドル程度分の硬貨のみで十分です。不必要に高額なお金を持ち込まないようにしてください。

3.6 COVID-19 に伴う注意事項

COVID-19（新型コロナウイルス）感染対策のため、学校への登校・早退について以下のルールが適用されます。

1. 登校後に体調不良で病院へ行く場合は、昼休み以降に学校の許可を得て早退が可能となる。
2. 病院に行った後は学校に戻る事はできず、そのまま滞在先に帰宅しなければならない。

4 授業・試験

4.1 科目について

4.1.1 必須科目と選択科目

科目は必須科目（Compulsory Subjects）と選択科目（Selective Subjects）に分かれています。選択科目は Year 9 および 10、Year 11 および 12 で固定となっており、**一度決めた選択科目を途中で変更することはできません**。また、選択科目の組み合わせによって所属するクラスが決定されます。

＃学校・学年によって選択できる科目の組み合わせが指定されている場合があります。

＃1 クラスあたりの最大学生数などの制限により、希望の科目が選択できない場合があります。

4.2 科目一覧

学年	必須／選択	科目名（英語）	科目名（日本語）	1 週間の授業数	合計
Year9, 10	必須	English	英語	5	30
		Mathematics	数学	4	
		Basic Science	科学基礎	3	
		Commercial Studies	商業	3	
		Social Science	社会	3	
		Physical Education	体育	1	
		Family Life Education	ファミリーライフ	1	
		Art & Craft	図画工作	1	
		Music	音楽	1	
		Christian Education	キリスト教	1	
		Library	読書	1	
	選択	Agricultural Science	農業	2 教科選択 各 3	
		Vosa Vaka Viti	フィジー語※選択不可		
		Home Economics	家庭科		
		Office Technology	オフィステクノロジー		
Year 11, 12	必須	English	英語	6	30
		Mathematics	数学	5	
		Physical Education	体育	1	
		Career / Family Life	キャリア/ファミリーライフ	1	
		Christian Education	キリスト教	1	
		Library	読書	1	
	選択	History	歴史	3 教科選択 各 5	
		Chemistry	化学		
		Accounting	会計		

		Applied Technology	応用技術		
		Agricultural Science	農業		
		Home Economics	家庭科		
		Biology	生物		
		Economics	経済		
		Technical Drawing	設計基礎		
		Vosa Vaka Viti	フィジー語※選択不可		
		Physics	物理		
		Geography	地理		
		Computer Studies	コンピュータ		

＃フィジー教育省または学校の都合により、変更となる可能性があります。

4.3 ESL クラスについて

ESL（English as Second Language）は留学生向けの英語の特別クラスで、ローカルクラスの英語の授業に行われます。すべての留学生は、入学時には ESL クラスを受講します。

ESL クラスは習熟度別に 3 レベル（Lower, Intermediate, Upper）に分かれ、入学時のテストによって所属するクラスが分かれます。ESL レベルを上げたい場合、定期試験で一定以上の成績をとる必要があります。Upper クラスにて規定の成績を修め、担当教諭が推薦する場合には、英語のローカルクラスの受講および全国統一試験（FY12CE）が可能となります。

4.4 教科書、その他必要物について

ローカルクラスで使用する教科書は、学校から貸与されますが、紛失等で返却が出来ない場合、実費を請求されることがあるので注意してください。

教科書はフィジー国内でのみ、フィジー教育省のホームページから閲覧／ダウンロードが可能です。

各教科で必要なもの（ノート、定規、電卓）などは、オリエンテーションで案内がありますが、各自で担任や教科担当の教師に確認し、各自で揃えてください。すべてスーパーマーケットで購入が可能です。

4.5 試験について

4.5.1 年間の試験の構成

※悪天候や感染症の流行等の特別な事情で今後対象試験が変更となる可能性がございます。

学期	対象学年	試験名称
Term 1	全学年	Term 1 End Exam
Term 2	全学年	Term 2 End Exam
Term 3	Year 9	①Year 9 Annual Exam ②Fiji Year 9 Final Exam
	Year 10	①Year 10 Annual Exam

		②Fiji Year 10 Certificate Exam または Fiji Year 10 Certificate Internal Exam
	Year 11	①Year 11 Annual Exam ②Fiji Year 11 Final Exam
	Year 12	①Year 12 Annual Exam ②Fiji Year 12 Certificate Exam または Fiji Year 12 Certificate Internal Exam

＃年度により試験の名称が異なる場合があります。

＃上記以外に学期によって中間試験（Mid Term Exam）があります。

＃試験の種類および名称はフィジー教育省または学校の都合により、変更となる可能性があります。

4.5.2 FY10CE および FY12CE 受験について

Year 10 および Year 12 については、フィジー全国の学生が受験する外部試験（External Exam）と、校内で実施する内部試験（Internal Exam）のいずれかを受験します。いずれの試験を受験しても、進級および卒業は可能です。

Year 10 外部試験（Fiji Year 10 Certificate Exam）受験資格

1. Year 10 の Term 1 に本校に在籍している学生であること

＃Term 2 入学の学生は Fiji Year 10 Certificate Internal Exam を受験します。

2. Year 10 中のすべての試験で本校が定める基準をすべて満たす成績優秀者であること

Year 12 外部試験（Fiji Year 12 Certificate Exam）受験資格

1. Year 12 の Term 1 終了までに、英語をローカルクラスで受講していること
2. Year 12 中のすべての試験で本校が定める基準をすべて満たす成績優秀者であること

4.5.3 定期試験の再試験について

試験を受けられなかった科目については、欠席扱いとなり、成績表には欠席（ABS/Absent）と記載されます。

ただし、病気や大学受験による一時出国など正当な理由がある場合は、定期試験終了後 1 週間以内に実施される再試験を受験することが可能です。再試験期間が終了した場合は、いかなる理由があっても再試験を受験することはできないので注意してください。

また Fiji Year 10 Certificate Exam および Fiji Year 12 Certificate Exam については再試験が一切ありませんので、受験予定者は注意をしてください。

＃再試験を受験する場合は、正当な欠席理由の証明書（医師診断書、学校長の許可証など）および、保護者からの再試験を希望する書面が必要となります。

4.5.4 ・定期試験受験時の注意

下記の注意事項を必ず守ってください。ルール違反が認められた場合は、試験会場からの退室または試験結果が無効となります。その場合の成績は 0 点となります。

1. 黒または青のボールペンを使用すること。
2. 電子機器、書籍、辞書（電子辞書・紙辞書）を持ち込まないこと。

＃試験官によって紙辞書の使用が許可される場合があります。

3. 電卓は指定のもの（Casio fx-82）を使用すること。

＃指定の電卓はフィジーにて購入可能です。

4. 解答用紙および所定の用紙にすべてフルネームで記入すること。
5. カンニング行為またはカンニングが疑われる行為は禁止。

4.6 進級／卒業要件について

4.6.1 進級要件

下記の条件を満たすことで、進級が認められます。

下記で定める試験において、英語の試験で 100 点満点中 25 点以上を取ること。

以下の条件を満たさない場合は進級できません。

Year 9	Term2 End Term Exam
Year 10	Term2 End Term Exam
Year 11	Term2 End Term Exam

＃試験の種類および名称はフィジー教育省または学校の都合により、変更となる可能性があります。

＃条件を満たさない場合のみ、保護者・学生に個別に通知します。

4.6.2 卒業要件

下記の条件を満たすことで、卒業が認められます。

1. **Term2 End Term Exam を受験すること**

   上記の試験において、英語の試験で 100 点満点中 25 点以上を取ること。

   以下の条件を満たさない場合は卒業できません。

＃条件を満たさない場合のみ、保護者・学生に個別に通知します。

5 IP による出席管理

5.1 Immigration Point とは

本校および受入機関である Free Bird Institute Limited は、留学生すべての学生ビザの責任者（ガーディアン）として、フィジー政府およびフィジー入国管理局の指導のもと、すべての学生を管理・監督する責任があります。また、フィジー入国管理局の指導のもと、すべての学生が本校の学生として相応しい行動を取れているかをポイント（Immigration Point, IP）によって管理し、一定のポイントを失った学生については、学生ビザの所持が不適当と判断され、学生ビザが取り消しとなり、それに伴って退学措置が取られます。

5.2 Immigration Point と学生ビザ資格維持条件

1. 毎学期、付与されたポイントが 0 を下回らないこと。

＃正規留学生は下表のスケジュールを「1 学期間」として、IP のカウントの際に適用する。

＃学校開校期間外においても、校則違反等により IP が減点されることがある。

学期	対象期間	ポイント
2024 年 1 学期	2023 年 12 月 11 日（月）正午～2024 年 5 月 6 日（月）正午	19 ポイント
2024 年 2 学期	2024 年 5 月 6 日（月）正午～2024 年 8 月 26 日（月）正午	19 ポイント
2024 年 3 学期	2024 年 8 月 26 日（月）正午～2024 年 12 月 9 日（月）正午	18 ポイント

2. IP が 0 ポイントを下回ることが確定した場合、学生ビザが取り消しとなり、退学措置が取られる。

＃入国管理局の指示に従い、学生ビザ取消日の翌日に出国する必要がある。

＃IP の残り状況は定期的に学生に通知する。また、一定の IP を下回った場合、保護者に通知を行う。

3. 病気やケガで登校が出来ない場合、各学期 5 日間まで病気休暇が認められる。

＃上記、表に記載されたポイントは既に病気休暇 5 日分が含まれたポイントです。

＃成績表に記載される欠席数としてカウントされる（出席扱いとするためには、医師診断書を担任に提出すること）

＃感染症（流行性結膜炎、デング熱、コロナ陽性、インフルエンザなど）の場合は、IP の減点対象とならない。

ただし、必ず病名が入った医師診断書を提出すること。

また、対象となる感染症や IP の取り扱いについてはサポートオフィススタッフが都度指示を出す。

5.2.1 減点対象となる行為

欠席	午前（登校時）・午後（下校時）の 2 回、出欠確認場所での出欠確認が出来ない場合 ＃学生のサインにより出欠確認を行う（代筆不可） **午前欠席の場合は、終日欠席扱いとなる　-1 ポイント** **午前のサイン後リセス前に帰宅する（体調不良含む）場合は終日欠席扱い　-1 ポイント** **午前出席、午後欠席の場合　-0.5 ポイント**	左記参照
遅刻	8:00 以降に登校した場合 ＃**9:00 以降の登校は、欠席扱い**となる（午前欠席となるため、終日欠席扱いとなる）	-0.25 ポイント
早退	如何なる理由でもリセス後に許可を取って学校外に出る場合 ＃病院に行く場合も病院後は帰宅すること。	-0.75 ポイント
授業中抜け	授業時間内に許可なく教室外にいることが認められた場合 #如何なる理由（例：教師が不在、自習時間等）であっても、授業時間内は指定教室に留まること。	1 回目： -0.5 ポイント 2 回目以降： -1 ポイント
学校中抜け	授業時間内に許可なく学校内にいないことが認められた場合	-2 ポイント
服装・身だしなみ	P.14「服装・身だしなみ」の違反により、教師・本校スタッフに指導された場合 ＃注意を受けた後、改善がない場合は注意を受ける度に-0.5 ポイント	1 回につき-0.5 ポイント （欠席と同様）
学校持ち込み禁止品（通信機器含む）	P.16「学校持ち込み禁止品」および P.16「通信機器の持ち込み禁止」の違反により、教師・本校スタッフに指導された場合	-1 ポイント （欠席と同様）
社会通念	本規則にないものでも、社会通念上の逸脱行為が認められ、教師・本校スタッフに指導された場合	-0.5 ポイント （欠席と同様）
外出禁止時間違反	夜 19 時から翌 6 時までの間に、滞在先のホームステイから外出していることが認められた場合	1 回目： -3 ポイント 2 回目以降： -5 ポイント
無断外泊	事前の申請なく、滞在先のホームステイ以外での宿泊が認められた場合 ＃友人のホームステイへの宿泊が認められた場合、宿泊をさせた学生も同様に違反となる	1 回目： -3 ポイント 2 回目以降： -5 ポイント
欠席時の違反	学校を欠席する場合は、学校終了時間（15 時半）までは滞在先から外出してはならない。万が一外出していることが認められた場合は減点となる。	-2 ポイント

5.2.2 減点とならない場合

許可された早退	P.6「欠席扱いとならない早退について」で許可された早退による欠席であることが認められた場合	+0.5 ポイント（該当の欠席の取り消し）

6 校則・違反行為

6.1 服装・身だしなみ

服装、身だしなみについて特に下記の項目に注意をしてください。下記の項目以外でも、本校が不適切と判断した場合、指導をすることがあります。

教師・本校スタッフ・プリフェクトより指導を受けた場合、その場ですぐに改善を行ってください。改善を出来ない場合は、学校の立ち入りを禁じられ、不在期間は欠席扱いとなります。

その場ですぐに改善出来ない場合などは、程度に応じて猶予期間(1～5 日間以内)を言い渡すことがあります。その場合は、猶予期間中に改善が出来ない場合は、同様に学校の立ち入りを禁止し、不在期間は欠席扱いとなります。

1. チュニックは膝丈で、背部に白いベルトを縫い付け、ボタンかフックで固定すること。
2. チュニックは胸ポケットに校章の刺繍が付いていること。
3. バックストラップ付きの黒もしくは濃い茶のサンダルを履くこと。

＃バックストラップ付きの黒もしくは濃茶のサンダルのみ着用可（ビーチサンダル、裸足不可）

＃やむを得ない事情がある場合は、学校からの許可証を取得してください。

4. 学校指定のジャケット、セーターのみ許可する。
5. 体育の授業や運動をする時は、学校指定の赤紫色の上下着を着用すること。校庭や校舎での着用は許可するが、体育服を来たままでの下校は禁止とする。
6. 制汗剤、生理用品等の基本的な衛生用品は、ポーチ等にひとまとめにして学校に持参すること。
7. ブレスレット、ネックレス、イヤリングなどのアクセサリー類の着用・化粧・ネイルをしないこと。

＃アイライン、マスカラ、アイシャドウ、つけまつげ、口紅、チーク等を学校につけて来た場合、指導の対象となる。

＃ネイルをしてきた場合、指導の対象となる。

＃ピアスを開ける場合は衛生面を考え、保護者の許可を取ること。両耳たぶに一つずつスタッドタイプであれば着用可能(サイズ直径 5mm、高さ 5mm 以内)。指定の色（白、金、銀)、形（ラウンドタイプ）のみとし、複数の着用や片耳のみの着用は不可。軟骨など耳たぶ以外の場所に付けることや、鼻ピアスも禁止。

＃黒や茶色含めて、カラーコンタクトは使用禁止。

8. 髪は清潔に整えること。ジェル、ヘアカラー、奇抜な髪型、パーマなどの派手な髪型はしてはならない。長髪の学生は眉毛に掛からないようにすること。(正しい髪形は以下の写真をご参照ください。）肩の長さよりも長い場合は黒、紫色のゴムで三つ編みもしくは編み込みをして縛ること。ヘアバンドは使用禁止。染髪はしてはならない。

※上記の項目以外でも、本校マネージャーの判断で髪形が不適切と判断した場合は校則に従いポイントの減

少および学校への立ち入りを禁止致します。マネージャーが不在の場合はＥＴ（エグゼクティブティーチャー）の判断となります。（正しい髪形は以下の写真をご参照ください。）

＃バックストラップ付きの黒もしくは濃茶のサンダルのみ着用可（ビーチサンダル、裸足不可）

＃やむを得ない事情がある場合は、学校からの許可証を取得してください。

＃地毛が黒髪でない場合は渡航前に保護者より事前に申告をする場合があります。

＃髪型は、おでこをすべて出す状態にすること。前髪が長い場合はピンなどで留めておでこを出すこと。

＃前髪の横、もみあげより少し前部分の髪を伸ばし、顔に沿うよう垂らすことは禁止。

＃最終的には写真の髪形と比較して学校マネージャー（不在時はＥＴ）の判断で処罰の対象可否が決まります。

6.2　学校持ち込み禁止品

「服装・身だしなみ」の項目で定められた、認められていないアクセサリーの着用や、学校に不必要なものの持ち込みが確認された場合、没収を行います。没収は、教師・本校スタッフ・プリフェクトの判断によって行われます。没収に従わない場合は、学校の立ち入りを禁止し、不在期間は欠席扱いとなります。没収品の返却は、学期最終日（体験留学生は登校最終日）となります。

＃持ち込み禁止品の紛失・盗難の場合、本校は捜索の責任を負いません。

＃針タイプの時計、日傘（帽子は不可）、学校指定カラーのパーカー等の上着は持ち込み可能です。

＃通信機器（スマートフォン・タブレット端末等）の持ち込み時については、次項を確認してください。

＃ローカル教師から没収処分を受けた場合は、直ちにサポートオフィススタッフに報告してください。

6.3　通信機器の持ち込み禁止

スマートフォン・タブレット端末などの通信機器の校内への持ち込みは禁止しています。持ち込みが発覚した場合、**その場で没収され、学期最終日に返却となります**。また、没収に従わない場合は、学校の立ち入りを禁止し、不在期間は欠席扱いとなります。

＃没収したスマートフォンに付属している SIM カードも没収対象です。

＃通信機器の紛失・盗難の場合、本校は捜索の責任を負いません。

＃ローカル教師から没収処分を受けた場合は、直ちにサポートオフィススタッフに報告してください。

フィジーでは、日本で流通している最新型のスマートフォンなどは非常に高価であり、貸し借りによる破損・紛失などのトラブルにつながる可能性があるので、管理には十分に気をつけてください。

携帯電話のリチャージ等を放課後にする目的であっても携帯電話を学校に持ち込むことは禁止します。

特別な理由がありやむを得ず持参する必要がある場合は、必ず前日までに日本人カウンセラーに相談し許可を得ること。ただし、許可を取って持参する場合も必要時以外はスタッフが金庫に保管を致します。

ESL 教師からの許可は認められません。必ず日本人スタッフから許可を取る必要があります。

6.4 授業中の中抜けおよび学校の中抜け

授業時間中に無許可で教室外に出たことが発覚した場合、IP が 1 回目は 0.5 ポイント減点、2 回目以降は 1 ポイント減点となります。

また、授業時間中に無許可で校外に出たことが発覚した場合、以下の流れで指導が行われます。

1 回目：学校マネージャーによる警告書の発行および IP 2 ポイント減点

2 回目以降：通学日 2 日間の停学処分および IP 2 ポイント減点

違反のカウントは累積となり、前年までの回数が翌年以降にも引き継がれます。

停学期間中は外出が一切認められず、ホームステイ先に滞在しなくてはいけません。また、停学期間中は欠席扱いとなります。

停学期間中の外出が発覚した場合、通学日 2 日間の停学処分が追加されます。

なお、やむを得ない事情（体調不良で病院に行く・早退する場合、指定された時間に郵便局へ荷物を受け取りに行く場合等）で授業時間中に校外に出る場合は、Main Office で早退届（Early Leave Pass）を取得し、必要なサインをすべて取得してください。不備のある早退届で外出をした場合は、無断外出と同様とみなされます。

6.5 校則違反者の処分

6.5.1 罰金

学校もしくは他学生の所有物に危害を加えた場合、罰金が科される。

1. 学校所有の備品に落書きや傷つけたものは、見つかり次第 2 ドルを支払い速やかに修復すること。
2. 使用されていないにも関わらず、教室の換気扇または電気がつけっぱなしになっている場合、責任のある個人は 1 ドル支払い、個人を特定できない場合はクラス全員で 5 ドル支払う。
3. 実験用具を損傷したものは弁償しなければならない。
4. 学校所有の書籍を紛失、または危害をあたえたものは新しい書籍を購入し差し替えなければならない。

6.5.2 重大な違反行為

重大な違反行為が発覚した場合は、校内規律委員会に諮られ以下の通り処分がくだされる。

下記に定める重大な違反行為が認められた場合は、以下の流れで処分を行います。処分の必要性の判断は、学生の申告のみによって行われず、すべての状況の総合的な判断のもと行われます。

SEVERE OFFENCE	違法ドラッグの使用/所持/配布
	飲酒及びアルコールの所持／配布
	喫煙及びタバコの所持／配布
	性的暴力
	教師／スタッフや学生への暴力
	サイバー犯罪
	ナイトクラブへの立ち入り
	その他刑事罰にあたる犯罪行為
	ポルノ
	妊娠

1 回目：登校日 5 日間の停学処分

2 回目：登校日 10 日間の停学処分

3 回目：無期停学処分

＃妊娠に関しては上記処分ではなく以下の処分が下されます。

妊娠が分かった時点（医師からの診断書の提出）で即日退学が決定致します。

MINOR OFFENCE	書類等の偽装
	窃盗
	賭け事
	教師／スタッフへの過度な無礼な言動・汚い言葉を使用すること
	脅迫
	カンニング
	いじめ
	危険物の所持
	タトゥーを入れること

1 回目：警告書の発行、学校スタッフから本人への面談実施

2 回目：登校日 5 日間の停学処分

3 回目：登校日 10 日間の停学処分

4 回目以降：無期停学処分

＃違反のカウントは累積となり、前年までの回数が翌年以降にも引き継がれます。

＃停学期間中は外出が一切認められず、ホームステイ先に滞在しなくてはいけません。また、停学期間中は欠席扱いとなります。

＃程度によって、処分決定までホームステイ先での待機を指示されることがあります。その場合も欠席扱いとなります。

＃停学期間中の外出が発覚した場合、通学日 5 日間の停学処分が追加されます。

＃本人の申告有無に関わらず、**上記違反の場の同席や、関与が疑われる場合にも処分が下される**場合があります。

6.6　フィジー国外の出国について

学校開校期間中のフィジー国外の出国及び欠席は原則認められておりません。ただし、下記の事由の場合、特別に特別休暇（Special Leave）が認められ、IP の減点と対象となりませんが、成績表に記載される出席数には欠席として反映されます。

一時出国を希望する場合は、必ず本校ホームページより一時出国申請または受験一時出国申請を行い、学校長の許可を得てから、航空券の取得を行ってください。学校長の許可を得る前に航空券の手配を行い、万が一許可が認められなかった場合、本校及びサポートオフィスは責任を負いかねますので予めご了承ください。

1. 忌引（2 親等以内）　**最大通学日 10 日間の特別休暇**
2. 日本での入院・手術・通院　**最大通学日 10 日間の特別休暇**

＃日本国内で通院が必要な症例のみ認められます。

＃フィジー再入国後に、医師の診断書（英文推奨）の提出が必要となります。

3. 大学等の受験　**規定に基づく期間の特別休暇**

＃大学等受験の際の一時出国ルールについては、毎年 2 学期開始後に Year 12 の学生及び保護者に周知します。

＃フィジー再入国後に、本校が指定する書面の提出が必要となります

上記以外の理由でフィジー国外へ出国される場合も場合によっては許可がおりますが欠席期間中の IP ポイントは減点となります。

6.7　校外での行動

6.7.1 外泊の禁止

1. 学生は定められたホームステイに宿泊すること

＃夜 19 時～翌朝 6 時は外出禁止時間のため、ホームステイからの外出は認められません。

2. 外泊をする場合は、保護者より事前に本校ホームページから外泊届を提出すること。

＃外泊は法人登録のあるホテルのみ認められ、友人宅およびアパートメントタイプの宿泊先等は認められません。また未成年が保護者の方および 18 歳以上の方なしに宿泊することは認められていません。

＃危険エリアにあるホテルの宿泊も認められていません。　例：ワイロアロア（ナンディ）、スバ（IELTS 受験のみ可）

＃校則違反をしている学生の外泊も認められません。ただし、日本の保護者が同伴している場合は可。

6.7.2 学校外での行動

制服を着用し外出している間は常に、礼儀正しく行動することが求められる。

1. 通路を歩く時は適切なマナーで歩くこと。大人数の場合は通路を混雑させないこと。
2. パトロールの指示に従うこと。
3. バス車内ではバス運転手の指示に従うこと。
4. 道路やバス車内で大声で騒がないこと。
5. 通学時や帰宅時に、男子との交流をしないこと。
6. 路上で飲食をしないこと。
7. 学校から直接帰宅をすること。途中で寄り道し、買い物をしてはならない。

制服を着用していない場合でも、本校の学生である限り、次のことは禁止される。

1. ナイトクラブへの立ち入り
2. 飲酒
3. 喫煙
4. シンナー及びドラッグの使用

6.7.3 校外行動規則その他

1. 放課後（17 時以降）に制服を着用した状態で外出をしないこと。

＃フィジーでは校外での制服着用は固く禁じられています。制服を着て校外にいる場合、警察から指導を受ける場合があります。

2. 学校指定の校外立入禁止区域に入らないこと。

＃保安上危険な場所、適切な販売許可を得ていない会社・店舗への立ち入りは固く禁止されています。

ミニバスを使用しないこと。

7 学校サポートオフィス

7.1 相談内容について

サポートオフィスでは、原則、ホームステイや学校生活に関するカウンセリング・相談を受けています。学校や授業に関する質問はサポートオフィスではなく、本校の Main Office や各教科担当の教師に直接確認をしてください。

7.2 カウンセリング・相談

カウンセリング・相談を行いたい場合は、事前にサポートオフィススタッフに確認をしてください。また、緊急時を除き、指定された時間（リセス・ランチ・放課後）以外はカウンセリング・相談は対応できません。

7.3 滞在の短縮・延長

滞在の延長または短縮を希望する場合は、早めにサポートオフィススタッフに相談をしてください。滞在を延長する場合は、ビザの延長手続きが必要です。

7.4 病院・警察同行

病院・警察への同行を希望する場合は、サポートオフィススタッフに相談をしてください。必要に応じてホストファミリーやスタッフ（日本人スタッフとは限りません）が同行します。
場合によっては、スタッフが付き添えないこともございますので予めご了承下さい。

ホームステイ先から病院同行を希望する場合は、必ず本人またはホストファミリーからサポートオフィスに電話で連絡をしてください。

7.5 サポートオフィス連絡先

サポート時間	平日 8:00～17:00（フィジー時間） ＊フィジーの祝日・年末年始を除く
電話番号	(+679) 765-9178 （通信状況により、上記番号以外の電話番号から電話をさせて頂くことがございます。）
メールアドレス	tetsuzuki@fbi.ac.fj （fbi.ac.fj からのメールが受信できるように設定をお願いします。）
住所	郵便物宛先（私書箱）：P.O. Box 620, Lautoka, Fiji DHL 等宛先：3 Wainunu St., Lautoka, Fiji, Tel: (+679) 765-9178

学校サポートオフィスより保護者の皆さまへお願い

1. サポートオフィスでは、主にお子様のホームステイでの生活状況に関する相談を承っております。学習や学校に関する相談・要望は、お子様より各担任の教師にご相談ください。また、サポート対応外のご相談やお問い合わせにつきましては、お断りさせて頂くことがございますので、予めご了承ください。
2. サポートオフィススタッフから、お子様への伝言や電話の取次は行っていませんので、予めご了承ください。お子様に連絡が必要な場合は、お知らせしているホームステイ先へ電話でご連絡ください（時差にご注意ください）。
3. 学校からのお知らせは、電話またはメールを通じてご連絡となります。電話番号またはメールアドレスが変更となった際は、必ず当サポートオフィス（または South Pacific Free Bird（株））までご連絡をください。
4. メールでのご連絡は頂いた順に順次対応をしていますが、ご相談内容によりお時間をいただく場合がございます（3～4 営業日程度）。お急ぎのご相談の場合は、お手数ですがお電話にてご連絡ください。
5. サポート時間外に生命に関わる緊急事態が発生した場合は、生命フォン（24 時間対応）へご連絡ください。

生命フォン	(+679) 799-3911（通信会社：Digicel） #フィジーにて Digicel 以外の通信会社の SIM カードを利用している端末から架電する際は、別途通話料のチャージが必要です。
生命フォン 対応ができるケース	・事件、事故、災害に巻き込まれた場合 ＃ひったくりや交通事故に遭い、怪我を負って病院に行く必要がある場合 ＃セクハラ被害に遭った場合 ＃災害に遭いホームステイに帰れない ・重病、重症など体に極度の異変を感じる場合 ＃高熱が出て動けない
生命フォン 対応ができないケース	・置き引きや不注意によりお金やものを紛失した ・ボイルができて病院に行きたい ・ベッドバグに刺されたので病院に行きたい ・熱、頭痛、腹痛等の症状で病院に行きたい ・悩み相談、質問 ＃内容に応じて、翌開校日のサポート時間内でのご相談や対応をお願いさせて頂くことがございます。

7.6　各種連絡窓口一覧

問い合わせ内容	問い合わせ先
・一時出国の相談（出国期間が学期休暇中の場合）	本校サポートオフィスまで電話またはメールでご相談ください。 電話：(+679) 765-9178 メール：tetsuzuki@fbi.ac.fj

・外泊届 ・一時出国申請（出国期間が学期期間を含む場合） ・受験一時出国申請 ・学校見学申請 ・各種証明書発行申請	本校ホームページより届出・申請をお願い致します。 https://www.freebirdsecondary.com/for-enrolled-student-parent/
・滞在先変更の手続き ・留学プログラム延長／解約の手続き	本校サポートオフィスまで電話またはメールでご相談ください。 電話：(+679) 765-9178 メール：tetsuzuki@fbi.ac.fj
・TOEIC テスト申し込み／日程変更／解約の手続き	**（お申込）** 本校ホームページより「TOEIC 公開テスト申込書」をダウンロードし、必要事項を記入の上、下記宛先までメールにてお送りください。 https://www.freebirdsecondary.com/for-enrolled-student-parent/ メール：tetsuzuki@fbi.ac.fj **（日程変更・解約）** 本校ホームページより「各種変更・解約申請書」をダウンロードし、必要事項を記入の上、下記宛先までメールにてお送りください。 https://www.freebirdsecondary.com/for-enrolled-student-parent/ メール：tetsuzuki@fbi.ac.fj
・航空券の手配、日付変更に関するお問い合わせ ・各種請求書に関するお問い合わせ	South Pacific Free Bird（株）までご連絡ください。 電話：03-5227-1185 メール：secondary@southpacificfreebird.co.jp

（附録）防災マニュアル

フィジーでは毎年 12～4 月頃はサイクロンシーズンで、本校のあるフィジー西部地区も大型サイクロンの影響を受けることがあります。学生の皆さんに安全に過ごしていただくために、以下の内容について必ず目を通しておくようにしてください。

●日頃からの備え

・非常用品の準備を行う

災害情報が出てからすべてを用意することは非常に困難です。平時から必要なものを用意しておくようにしましょう。

- 飲料水、非常用食品（日持ちのする食料）：スーパーマーケット等で購入可能
- 救急医薬品、常備薬、マスク、生理用品：薬局、スーパーマーケット等で購入可能
- 懐中電灯、乾電池、携帯電話の充電バッテリー：スーパーマーケット、電器店等で購入可能
- 現地携帯電話：スマートフォンの場合、すぐに充電が切れてしまい、停電が続いた場合、必要なタイミングで連絡がとれない場合があります。フィジー国内で購入できる通話・SMS 専用の携帯電話は、充電の持ちが比較的よく、国際電話も可能なため、停電が続く場合でも比較的連絡が取りやすくなります。緊急時の連絡用に持っておくことを推奨します。

・災害に関する情報収集を行う

ホストファミリーに過去に大型サイクロンが来た際の備えや状況について、聞いておくようにしましょう。ホームステイの立地によって、同じサイクロンでも雨風によって受ける影響が異なることがあります。

またサイクロンではありませんが、日本の大型台風や豪雨の対策に関する情報も非常に参考になります。

（気象庁ホームページ　https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/ame_chuui/ame_chuui_p1.html）

・日本の保護者との連絡方法、手段について確認する

下記の連絡先については、学生・保護者間で必ず確認をしておくようにしてください。

- メールアドレス、SNS の連絡先（LINE・Messenger など）
- 学生の電話番号（現地携帯電話を持っている場合）
- ホストファミリーの電話番号（ホームステイ情報に記載）
- 日本の保護者の電話番号

●災害予測が出たら

・信頼できる情報源からの情報収集を行う

フィジー気象局（Fiji Meteorological Service, http://www.met.gov.fj）や、フィジー国内のテレビ・ラジオ・新聞等の信頼できる情報源からの情報収集につとめ、正しい情報を常に得るように心掛けましょう。特に、人づてに聞いた情報だったり、SNS で広まっている情報は安易に信用せず、必ず信頼できる情報源からの情報を元に判断するようにしてください。

・不要な外出は避ける

災害は予想されている時間より早く来ることも少なくありません。災害予測が出た時点で、不要な外出は避けるようにしましょう。

●災害発生中

・臨時休校について

災害により、学校が臨時休校となる場合があります。臨時休む校となる場合は、当日朝 6:30 までに本校の在校生向けお知らせページにて連絡をします。連絡がない場合は、原則開校となります。

【在校生お知らせページ】

トップページ→「在校生・保護者の方へ」→「在校生へのお知らせ（Update for Students)」

https://www.freebirdsecondary.com/for-enrolled-student-parent/update-for-students/

（閲覧パスワード：fiji)

また開校の場合でも、滞在先周辺の状況により、ホストファミリーが登校に危険が伴うと判断した場合は、安全を優先に考え、無理に登校しないでください。後日ホストファミリーに確認し、ホストファミリーの指示による欠席であったと確認できた場合は、Immigration Point 管理上の欠席扱いとなりません。

＃ホストファミリーが登校を判断できる日については、本校が認めた日のみとします。本校が認めていない日の欠席については、ホストファミリーの指示であっても欠席扱いとなります。

・学校サポートオフィススタッフからの連絡を確認する

臨時閉校以外の情報についても、本校の在校生向けお知らせページにて連絡することがありますので、頻繁に確認をするようにしてください。

また、大雨による洪水の可能性がある地域については、洪水の可能性が高まった場合、滞在先の一時的な移動を行う場合があります。その場合は、スタッフより対象の学生に個別に連絡をするので、その指示に従ってください。

・ホストファミリーの指示に従う

災害が発生している間は、ホストファミリーの指示をよく聞き、身の安全を守ることを第一に行動しましょう。くれぐれも様子を見るために家から出たり、友人宅やタウンに遊びに行くなどの不要な外出はしないようにしてください。

●災害直後

・保護者に必ず連絡する

災害がおさまったら直ちに、電話やメールなどで保護者の方に連絡をするようにしてください。通信回線のトラブルや、停電等により連絡が出来ない場合は、復旧後に連絡をするようにしてください。

・学校からの指示を確認する

災害後も、学校が避難所として利用されている場合など、臨時閉校となることがあります。本校の在校生へのお知らせページの連絡を確認するようにしてください。

【在校生お知らせページ】

トップページ→「在校生・保護者の方へ」→「在校生へのお知らせ（Update for Students）」

https://www.freebirdsecondary.com/for-enrolled-student-parent/update-for-students/

（閲覧パスワード：fiji）

・不要な外出を避ける

必要に応じて災害後にスタッフが、学生の滞在先を訪問し安否確認を実施することがあります。安否確認作業がスムーズに行われるようにするため、必ず滞在先にとどまるようにしてください。

・衛生状況に注意する

大雨による増水や洪水があった場合、水がにごりやすくなります。飲料水として使用する場合は、必ず煮沸してから飲むようにしましょう。また、災害によって壊れた建物や泥水は不衛生になりやすく、マスクの着用や手洗い・うがいなどを平時以上に心掛けるようにしましょう。

・臨時閉校となった場合の、学校スケジュールの変更について

学期期間中に臨時閉校が続いた場合、学期休暇の短縮や、試験日程の振替などが行われる場合があります。フィジー教育省およびそれに伴う学校からの通達があり次第、学生・保護者の皆様に通知します。

※2018 年に大型サイクロン・ケニーが上陸した際は、教育省・学校の判断により、1 学期の期末試験の日程が変更となりました。

●保護者の皆様へのお願い

・災害発生時の学校サポートオフィスからの連絡について

災害発生時の学校、フィジー国内の状況や、重大災害発生時の安否確認などに関する情報は、本校ホームページの保護者向けお知らせページにてご連絡します。特に重大災害発生時においては、迅速な情報提供に努めますが、時差や通信・インフラ状況などに伴い、時間がかかることがございますのでご理解をお願い致します。

【保護者お知らせページ】

トップページ→「在校生・保護者の方へ」→「保護者へのお知らせ（Update for Parents）」

https://www.freebirdsecondary.com/for-enrolled-student-parent/update-for-parents/

（閲覧パスワード：fiji）

また、重大な災害が発生した場合においては、日本国内のメディアでの報道もされることがありますが、地域別の細かい被害状況などの報道はなされにくく、学校のあるナンディ・ラウトカがあるフィジー西部地区の実際の状況と報道されている内容が異なる場合もありますのでご注意ください。